

重要なお知らせ

公費による接種期間延長の大切なお知らせ ～HPV(子宮頸がん)ワクチン・キャッチアップ接種について～

2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいたため、**2025年3月末までにHPVワクチンを接種した方が、全3回の接種を公費で完了できる**ようになりました。

HPVワクチン接種は、お済ですか？

平成9～19年度生まれの女性へ

公費によるHPVワクチン「キャッチアップ接種」期間についてのお知らせ

**2025年3月31日までに
HPVワクチンを1回以上接種した方は
2025年4月以降も 残りの接種を公費で受けられることになりました。**



○子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を逃した方に、公費による接種の機会をご提供しています。
○2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。
そのため、2025年3月末までに接種を開始した方が、全3回の接種を公費で完了できるようになりました。

今年の3月までに1回目の接種をしていれば、
公費で全3回の接種を完了することが可能です。

公費での
接種期間は
**2026年
3月31日
までです**

よくあるご質問

Q.いつまでに合計3回の接種を完了する必要がありますか？

A. **2026年3月31日までです。**合計3回の接種には6か月かかりますが、最短4か月で完了することもできます。

Q.公費による接種を希望していますが、まだ1回も受けていません。間に合いますか？

A. **2025年3月31日までにHPVワクチンを1回以上受けている方が対象となるため、希望する場合は、2025年3月末までに1回目を受けることをご検討ください。**

2025年1月

HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ

厚労省 キャッチアップ 検索



HPVワクチンに関するよくあるQ&Aはこちら



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

<接種に必要なこと>

◆住民票山形市内の方◆

- ①接種可能な医療機関（山形市ホームページに記載）へ予約
- ②母子手帳や接種証明書を準備し、接種時に忘れずに持参しましょう

◆住民票が山形市以外の方◆

- ①市町村役場に電話して接種券を取り寄せると山形市内で接種が可能
- ②初回を春休みに地元で接種し、2回目以降接種券持参して山形市内で接種も可能

**未来の健康を守るために大切なワクチンです
まだ接種をしていない方は、後悔しないようにもう一度ご検討いただき
この春休みに接種することをお勧めいたします**